

## 公立はこだて未来大学

### 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

#### (応用基礎レベル)の認定について

#### ■ 概要

Society 5.0 時代に向け、文系理系を問わず大学の教育目標として「統計学やデータの分析能力を身につけた人材の育成」が国の政策として推進されています。これは大学における研究開発のみならず産業界でのニーズを反映したものでもあります。このような背景のもと、本学では2020年よりデータサイエンスを体系立てて習得するための「**データサイエンスオープンプログラム (DSOP)**」の実施を開始しております。このプログラムで示しているガイドラインに従って、データサイエンス関連科目を履修することで、データサイエンスの専門的な知識を習得し、実社会においてデータサイエンティストとして活躍するための素養を身につけられるようにすることがDSOPの目標とするところです。

このプログラムの導入科目となる「データサイエンス入門」と本学必修科目の「情報機器概論」の2科目を対象とした『**公立はこだて未来大学・数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)**』は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されています。

今回、リテラシーレベルの2科目に「プログラミング基礎」を加えた3科目を

『**公立はこだて未来大学・数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)**』

として、数理・データサイエンス・AI 教育の応用基礎レベルの習得を認定する制度を開始します。

※認定にあたって特別な手続き等は不要です。

#### ■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)について

2020年度から開始したDSOPのうち、実践的な応用基礎レベルとして、2023年度に文部科学省による認定制度である「数理・データサイエンス・AI 認定制度(応用基礎レベル)」への申請を行います。2023年8月に結果が公開されます。

■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)にて身に付けることができる能力

- データサイエンスの手法およびその活用方法を理解する
- データサイエンスの手法を実際に活用して課題を解決できる
- 身につけたデータサイエンス手法とより専門的なトピックとの関連を理解できる
- 数理・データサイエンス・AI について偏りのない知識・技術を身につける

■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)の認定条件

DSOP において応用基礎レベルを構成する下記 6 単位の取得を認定要件とする。

- ① データサイエンス入門（2 単位）（1 年次学部共通科目・選択科目）
- ② 情報機器概論（2 単位）（1 年次学部共通科目・必修科目）
- ③ プログラミング基礎（2 単位）（1 年次学部共通科目・必修科目）

■ 実施体制

データサイエンス・オープンプログラム・ワーキンググループが中心となって、応用基礎レベルを含む DSOP の運営を行います。運営委員会は下記メンバーで構成されます。

委員長 担当副学長

委員 本学教員 4 名

■ 自己点検・評価

DSOP および応用基礎レベルを構成する各科目は、本学の自己点検・評価の仕組みの中でそれぞれ点検が行われます。

最終更新 2023 年 4 月 27 日